

キャラクター名 プレイヤー名

メインクラス	スカウト	Lv.1:		レベル	15
サポートクラス	レンジャー	Lv.1:	レンジャー	性別	女性
称号クラス				年齢	21
種族	ヴァーナ			境遇	
出自 (効果)				目標	

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	9	26	12	6	29	6	22
ボーナス	3	8	4	2	9	2	7
クラス修正	1	3	0	0	2	0	2
他修正							
能力値	4	11	4	2	11	2	9

HP	123
MP	131
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ブリッツボウ[12/両/14]		-3	12					
左手									
頭部	ブリッツゴーグル[12/3/3]					3	1		
胸部	ブリッツレザー[11/8/8]				-1	8	1		
補助	ブリッツガード[13/2/4]				-1	4	1		
装身具	ブリッツグローブ		2					3	
能力値			11	0	4	0	2	15	9
スキル	ス°シャライズ・フォアス・マクス・デッドショット・フェイス		6	39					
その他	漆黒の星・風読みの羽根		2					1	
総計(右)			18	51					
総計(左)			21	39	2	15	5	19	9
総計(両)			18	51					m
ダイス数			5 d	2 d	3 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	11			11	+ 3 d
トラップ解除	11			11	+ 3 d
危険感知	11			11	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
異次元バック	
ベルトポーチ	
小道具入れ	
漆黒の星	
風読みの羽根	
ポーションホルダー	
矢筒	
ミスリルの矢×5	
現在重量:	0
最大重量:	21
所持金:	-171185
預金・借金:	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ハイジャンプ	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果: 兎族、ムーブアクションでエンゲージを離脱しても、マイナーアクションを行うことができる								
ワイドアタック	5	4	メジャー	武器	範囲(選択)	命中		
効果: 武器攻撃を行う。命中判定の達成値に+SL								
インタラプト	★		参照					
効果:								
バタフライダンス	★	-	P	-	自身	-		
効果:								
ワイドストーム	3	3	参照					
効果:								
ス°シャライズ:弓	5		P					
効果:								
ウェポンフォーカス	★		P					
効果:								
	○							
効果:								
イーグルアイ	5	2	ムーブ					
効果:								
ブルズアイ	★	6	マイナー					
効果:								
クイックアクション	2	8	ムーブ					
効果:								
デュアルロー	2		参照					
効果:								
アームズ:弓	★		P					
効果:								
リサイクル	★	8	参照					
効果:								
クロスショット	★		ムーブ					
効果:								

命中
イーグルアイ 5D+24

攻撃 6D+51(ブリッツ装備+4D込)
ブルズアイ(11)+ワイドアタック+ワイドストーム(3D)+トリックアタック(5D)+デュアルロー(+14)=12D+76(86)
ス°シャライズ 22D+76(86)

ココ・マーシャはヴァンスタースター帝国出身である。
ココの父親は犯罪者である。まだココが幼かったためどんなことをしたのかは教えてもらえなかった。
母と私は町を出た。周りの目が耐えられなかったのだろう。母はココを神殿に預けると、母は去って行った。
父の収入がなくなり、私を養えなくなったからだろうか？本当のところはわからない。それから数年間ココは神官長ソーレ・クインにわが子のように育てられた。
また、神殿にやってくる冒険者たちにいるいろいろな話を聞いた。冒険者になろうと思ったのはこの頃だった。ココが16歳の時、トニオの転送屋から商人たちと一緒に都市ラクレールへ渡った。これがココの冒険への第一歩だ。

ラクレールに近い影の森で日々鍛錬に明け暮れていた。そんなある日、ココは帝国関係者の密談を聞いてしまう。1つはマグラス家の処刑の話だ。ココは悩んだ。面倒事に首を突っ込んで巻き込まれるのはごめん。だが、助けられる命がそこにあるのなら…と、ココは行動に移した。しかし、少し遅かったようだ。すでにマグラス家の者は捕えられた後だった。アントン・マグラスの抵抗で逃走に成功した嫡男を見つけ、影の森を抜けパリスタ同盟側まで導いた。
2つ目は、ヴァンスタースター帝国が極秘に進めている研究のことだ。最後まで聞く前に見張りに気づかれ命からがら逃げ返った。これが本当ならとても恐ろしいことだ。空想の話であってほしい。

